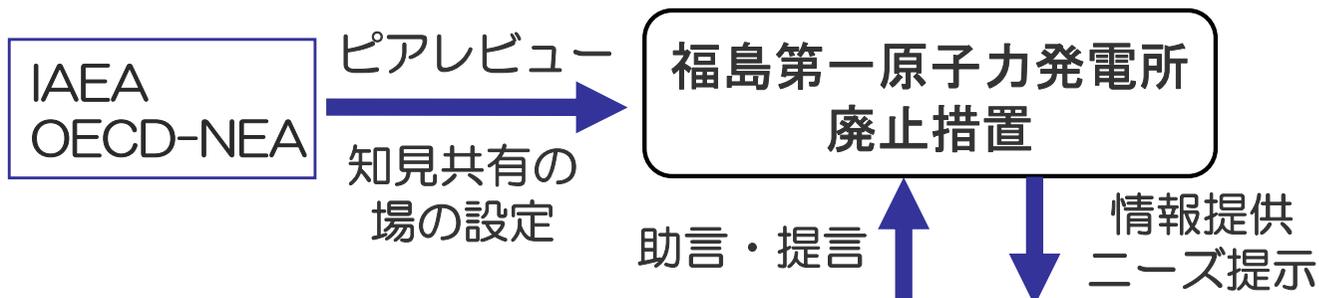


福島第一原子力発電所の廃止措置に関する 国際アドバイザーチームについて

- 福島第一原子力発電所の廃止措置は、当社及び日本にとって技術的に未知の領域に踏み込んでいくものであり、「改革集中実施アクション・プラン」（平成24年11月7日公表）に掲げた通り、海外の豊富な経験に基づく知見を取り入れながら、より安全に、また効率的に推進していくことが必要である。このため、国のご協力、ご指導を頂きながら国際アドバイザーチーム（IAT：International Advisory Team）を立ち上げる準備を進めている。
- 国際原子力機関（IAEA）、経済協力開発機構原子力機関（OECD-NEA）等の国際機関には国際的知見を共有する場の設定、あるいはピアレビューミッションの派遣を国を通じて依頼する等適宜協力を求める。



国際アドバイザーチーム（IAT）

- ・ 廃止措置に必要な技術開発等への助言
- ・ ロードマップ、エンドステート等を含む全体戦略に関する提言
- ・ 現場に軸足を置いた支援
- ・ 各国技術のスクリーニング
- ・ 専門家を通じた海外への情報発信

【IATのスケジュール】

- ・ 1月10日 第1回準備打合せ実施
- ・ 4月以降 本格運用開始

※アドバイザーメンバーについては
米、英、仏、露、ウクライナ等から
専門家派遣を調整中